



## 戸田マップ

# 戸田を観光しながら 松城家住宅を 楽しむのはいかがでしょうか。

戸田には、松城家住宅の他にも雑誌に取り上げられたパワースポットやグルメ、絶景ポイントなどの魅力がたくさん。この機会に戸田をまると満喫してみたいはいかがでしょうか。



- ① 煌めきの丘 井田地区を見下ろすことができる展望台で、ここからの富士山や駿河湾に沈む夕日は絶景です。1月中旬からは「井田」という菜の花文字を見下ろすことができます。
- ② 出逢い岬 訪れる人々を季節の花々が歓迎します。モニュメントの輪の中からは富士山が見えます。
- ③ 道の駅 くるら戸田 天然温泉や足湯が楽しめ、地場産品の直売所や農作物の加工体験室等もあります。
- ④ 戸田港ふれあい朝市 毎週日曜日に開催される朝市です。戸田の新鮮な海の幸・山の幸を取り揃え、多くの人で賑わいます。
- ⑤ 御浜岬 湾曲した形が特徴的で、先端にある諸口神社の朱色の鳥居が岬の緑や雪化粧の富士山によく映えます。
- ⑥ 戸田造船郷土資料博物館・駿河湾深海生物館 ヘダ号の建造資料等を展示しています。併設の深海生物館では、深海魚の標本等を見ることができます。

### 「祝！オープニングセレモニー」 講演会参加者募集

松城家住宅の魅力や松城家住宅を活用したまちづくりについて講演会を行います。

**とき** 11月3日(祝)、10時～12時  
**ところ** 戸田地区センター大会議室  
**定員** 80人(申込多数の場合は抽選)  
**申込方法** 住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記して郵送またはファクスで  
**申込期限** 10月21日(金)、17時(必着)  
**文化財センター** ☎055-935-5010  
 FAX055-933-1270 〒410-0106 志下530

### 文化財センター

☎055-935-5010

往事の価値を取り戻し、一層輝いたぬまづの宝を未来に受け継いでいくためにも、貴重な建造物の魅力を実際に行って、見て、感じていただければと思います。

平成28年度から始まった大規模な保存修復工事では、釘一本一本を丁寧に手作業で抜き、解体調査する中で、今までわからなかったことや忘れられていた事実が次々と明らかになりました。それらが意味するもの、また施された技術や工夫を知り感心するとともに、西洋文化に憧れ、それを模倣し親しんだ当時の人々に思いを馳せると、とても身近に感じることができるともありません。

## 見どころ盛りだくさん！ まだまだあります。



学芸員の  
筒井です

松城家住宅は他にも多くの見どころがあります。ここでは学芸員の筒井さんが、専門家ならではの目線から厳選したものを紹介します。



### 見どころその1 ハナブカ

東土蔵の屋根にだけ、漆喰で盛り付けられた鬼がいます。これは家相の考え方で、2つの鬼が鬼門(北東)と裏鬼門(南西)をにらみ、魔除けの役割をしているといわれています。よく見ると鬼門側は目の瞳が窪み、裏鬼門側は盛り上がっていて、陰と陽を表しているとも言われています。

### 見どころその2 釘隠し

日本建築でよく見られる、打った釘の頭を隠すために使われる「釘隠し」。銅で作られたその技術は見事です。様々な釘隠しがあるので、探してみてください。



▲六葉 主屋の一番格式の高いジョウダンノマに使用されている。



▲鶴 主屋のオザシキとホンゲンカンに使用されている。模様を刻む彫金技法が見事。銅を黒く着色させて仕上げている。



◀茶の実 主屋の南縁・北縁に使用されている。復元したものは赤色、当時のものは手を加えず、変色したまま黒色になっている。



### 見どころその3 ぴったりな金庫

文庫蔵の蔵前には増築されたスペースがあります。ぴったりとはまっている金庫は、タイヤの向きを見て分かるように、なんと金庫を乗せてから増築されました。

### 見どころその4 オシャレな模様

襖などには様々な模様が描かれています。至るところに装飾がされていて、細部までこだわっていることがわかります。



### 見どころその5 敷地内の雰囲気

敷地内の他の建物も修復されていて、当時の雰囲気を感じられます。漆喰を盛り上げて塗ったなまこ壁なども特徴的です。

